

項目	説明	
試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	初発、単発、切除可能肝細胞癌に対する重粒子線治療（炭素イオン線治療 CIRT）と外科的切除の治療成績の比較
	研究対象者	初発、単発、切除可能肝細胞癌と診断された患者さんのうち、2017 年 1 月から 2020 年 1 月の間に神奈川県立がんセンターで iROCK1601LI 研究で重粒子線治療を受けた方、または同期間に肝切除治療を受けられた方。
	研究目的	上記の条件を満たす肝細胞癌の治療成績を重粒子線治療と外科的切除の間で比較します。
	研究方法	診療情報をカルテより収集します。治療後の全生存期間、無再発依存期間、局所制御率などを比較します。試料検体は用いません。新たな負担は生じません。
	個人情報保護	提供される患者さんの診療情報は、容易に個人を特定できないように匿名化して使用させていただきます
	研究期間	西暦 2023 年 5 月 15 日～西暦 2025 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目（チェック[X]が入った項目を利用します）	[]試料:	[]血漿、[]血清、[]全血、[]末梢血から抽出した DNA、 []病理検体(具体的に記載: _____)、 []尿、[]糞便、[]唾液、[]胸水、[]腹水、[]脳脊髄液、 []毛髪、[]その他(具体的に記載: _____)
	[<input checked="" type="checkbox"/>]情報:	[<input checked="" type="checkbox"/>]診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、[<input checked="" type="checkbox"/>]年齢、[<input checked="" type="checkbox"/>]性別、 [<input checked="" type="checkbox"/>]既往歴、[<input checked="" type="checkbox"/>]併存疾患、[]外来日・入院日・退院日、[<input checked="" type="checkbox"/>]臨床検査値、 [<input checked="" type="checkbox"/>]放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、 [<input checked="" type="checkbox"/>]臨床所見・経過（予後追跡データを含む）、[]看護記録 []その他(具体的に記載: _____)
試料・情報を利用する者の範囲	当センター研究責任者	所属・氏名消化器外科 肝胆膵 森永聡一郎
	共同研究機関および責任者	施設名・氏名 なし
	その他の機関	施設名（・氏名） なし
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口	消化器外科 肝胆膵 森永聡一郎 045(520)2222(代) 2023 年 5 月 31 日までにご連絡をお願い致します。	